

ワークライフバランス・女性活躍推進事業【岩国市】

個別事業費	2,054 千円
交付金額	1,027 千円

地域の実情と課題

○岩国市の女性労働力率はM字カーブを描いており、30歳から34歳の年齢階層別では全国よりも低い値となっている。

○女性の就労を維持するため一人ひとりの意識改革のみならずワークライフバランスの実現、多様な働き方の推進、職場環境づくりなど社会全体で取り組むことが重要となっている。

事業の特徴

○新たにワークライフバランスや女性活躍推進に取り組もうとする事業所、さらにその充実を図ろうとする事業所に対して、専門アドバイザーを派遣し、事業所ニーズに沿った研修会を開催した。
○家庭における固定的性別役割分担の概念を払拭し、主体的な参加を促すため、男性の家事育児促進セミナーを開催した。

事業の効果

○参加者アンケートを実施した結果、いずれのセミナーも参加者満足度は高く、意識改革に繋がった。
○アドバイザー派遣事業では、事前に事業所ニーズを伺い、課題や取り組み方法を直接提案することで、参加者一人ひとりにワークライフバランス・女性活躍についての職場環境づくりや意識向上に繋げることができた。

目的・目標

○すべての女性が安心して働ける良好な職場環境の整備と女性自身のキャリアアップへの意欲喚起につなぐため、市民や企業に対してワークライフバランス・女性活躍推進の普及啓発を行い、社会全体で後押しする。

ワークライフバランスに取り組む事業者数

目標値：120社 結果：114社

連携団体

○岩国市男女共同参画推進会議
岩国人権擁護委員協議会、岩国市男女共同参画団体連絡会、岩国地域農山漁村男女共同参画推進協議会、岩国市民生委員児童委員協議会、岩国商工会議所、岩国工業クラブ、連合山口東部地域協議会、岩国公共職業安定所、山口県岩国健康福祉センター

今後の課題

○ワークライフバランス・女性活躍推進の必要性とその実現がもたらす効用について、市民、事業所双方へ継続的に周知・啓発が必要である。
○取り組み意識の高い事業所には、必要性の認識や理解が浸透してきているが、取り組みがされていない事業所に対してどのように繋がりを持ち、アプローチしていくかが課題となってきている。

事業の概要

一人ひとりが希望する生き方や多様な働き方ができる環境づくりや女性活躍の前提となるワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を推進するために、企業や社会全体に対して普及啓発を図るためのセミナー等の実施

ワークライフバランス・女性活躍推進アドバイザー派遣事業

対象者：岩国市内事業所

内容：事業所ニーズに沿った社内研修会の実施とアドバイザーによる具体的で効果的な取組みの提案

派遣アドバイザー：

(株)ライフスタイル研究所

代表取締役 船崎美智子 氏

シンプルシステム(株)

代表取締役 伊藤勝彦 氏

(株)TONOERU

代表取締役 藤岡佳子 氏



参加者の声

- ・職場でも家庭でも、日頃から小さなコミュニケーションを積み重ねることが重要だと学んだ。
- ・Chat GTPをメールの修正や計画書の作成に効果的に活用できると思った。

男性家事育児促進セミナー

「パパと作ろう！ おうちパン教室」

日時：令和6年10月26日(土)10:00～12:30

対象者：父親と小学生の子

目的：男性の家事育児への主体的な参加を促す

講師：周東町のおうちパン教室
tomoconchi 村上智子 氏



再就職応援セミナー

「働くチャンスを探す女性のためのStep Up Program」

日時：令和7年2月20日(木)10:00～13:30

令和7年3月7日(金)10:00～12:00

対象者：就職を考えている女性

内容：Step1 ステップアップセミナー

Step2 ジョブカフェ の開催

講師：Step1 沖永優子 氏

(フリータレント)



女性活躍推進セミナー

「未経験からリモートワーカーになるためのステップ」

日時：令和6年9月26日(木)10:00～11:00

内容：先輩リモートワーカーに聞く！新しい働き方セミナー

講師：先輩リモートワーカー

(株)キャスター

女性活躍推進リーフレット

「MY LIFE 私たちが自分らしく輝ける
まちへ！」

岩国市内のさまざまな分野で活躍する
身近な女性たちを紹介

